（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひとつむぎ高浜			
○保護者評価実施期間	令和８年　２月　９日		～	令和８年　２月　23日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	1
○従業者評価実施期間	令和８年　２月　９日		～	令和８年　２月２０日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	3	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和８年　３月　６日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職による個別療育を受けられること（OT・ST）	専門職とご利用者との日程調整　専門職が非常勤の為、ご利用者とのご希望日に添えるようこまめに連絡を取っている。	専門職の確保
2	発達検査を弊所で行い、結果を基にした療育の実施。	定期的に発達検査結果の解説研修を実施している。	発達検査の結果を基にした療育の実施後、保護者にフィードバックする機会を持てるよう検討する。
3	経験年数が長い職員が中心となった療育に実施。	ケーススタディ等によってスキル・ノウハウを共有している。	ケーススタディ等の実施回数を増やす。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動する部屋数が足りなかったり狭い	構造上の問題（建物）	現状の中でいかに子供たち一人ひとりの活動を保障できるか、日々試行錯誤している。
2	集団療育で使える道具が少ない	定期的な玩具の見直し	経費削減の為、購入するよりも手作りをする
3			